

# 総合診療科

## 1) 研修スケジュール

月	8:30~12:00 外来診療	13:30~16:30 外来診療
火	8:30~8:45 症例カンファレンス	8:45~12:00 外来診療
水	8:30~8:45 症例カンファレンス	8:45~12:00 外来診療
木	8:30~8:45 症例カンファレンス	8:45~12:00 外来診療
金	8:30~8:45 症例カンファレンス	8:45~12:00 外来診療
土	8:30~12:00 外来診療	

## 2) 総合診療科における形成的評価のための項目

形成的評価のための項目		研修前	研修終了時	指導医記入欄
1.	医療面接が適切に行える。			
2.	基本的身体診察が適切に行える。			
3.	“Common”、“Critical”に分けて鑑別診断を挙げられる。			
4.	感度・特異度を考えながら検査計画を立てることができる。			
5.	具体的な再診指示を行うことができる。			
6.	Shared Decision Makingを実践できる。			
7.	SOAPに基づいた診療録記載ができる。			
8.	適切な「かぜ診療」(PPEの着脱を含む)を行うことができる。			

a=十分できる b=できる c=要努力(3段階評価) / ?=評価不能

## 3) 経験できる疾患や手技

<p><b>経験できる疾患</b></p> <p>①<b>感染症</b>          COVID-19、急性上気道炎、扁桃炎          インフルエンザ、急性気管支炎          肺炎、副鼻腔炎          伝染性単核球症          髄膜炎、脳炎          感染性心内膜炎          感染性腸炎(細菌性・ウイルス性)          急性虫垂炎、大腸憩室炎          胆嚢炎、膵炎          尿路感染症(膀胱炎、腎盂腎炎)          Fitz-Hugh-Curtis症候群</p>	<p>②<b>膠原病・血管炎症候群</b>          成人Still病、RS3PE症候群          リウマチ性多発筋痛症、関節リウマチ          ANCA関連血管炎</p> <p>③<b>悪性疾患</b>          胃癌、大腸癌、肝癌、膵癌、胆嚢癌、肺癌          悪性リンパ腫、多発性骨髄腫          脳腫瘍、転移性骨腫瘍</p> <p>④<b>内分泌疾患</b>          糖尿病、甲状腺機能亢進症・低下症</p> <p>⑤<b>その他</b>          胃・十二指腸潰瘍、胃炎、逆流性食道炎          機能性ディスペプシア、過敏性腸症候群          パーキンソン病、多発性硬化症、片頭痛          心身症、うつ病</p>
---	---

(注:必ず経験できるとは限りません!)

### ・経験できる手技

動脈採血、静脈採血、血液培養、腹部超音波(一般的なルーチン検査)

# 総合診療科

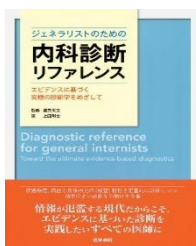
## 4) 推薦書籍



難易度 ★

コメント

「診断推論」を学びたい人、感度・特異度について知りたい人にまず読んでほしい1冊。



難易度 ★★

コメント

症状や各検査の陽性尤度比など、参考書として手元に1冊。



難易度 ★

コメント

かぜを自信持って診療できるようになりたい人は必読！

## 5) 事前アンケート

1. 将来、内科系 (総合診療を含む) に進む可能性はありますか？

( Yes No )

2. 特に興味のある分野があれば、教えてください。 ( )

3. 他科学会参加・発表、特別休暇 (夏季休暇を含む) など、当科研修中に事前にわかっている予定があれば、申し出てください。

4. 研修についての要望などがあれば記載してください。(経験したい症候・疾病・病態についてなど)

\*このアンケート結果で、先生が不利益を受けることは一切ありません。

## 6) 研修終了時、指導医との振り返り (必ず記載し指導医がセンターに提出)

できるようになったと思うこと (研修医記載)

不十分だったと思うこと (研修医記載)

できていると思うこと (指導医記載)

今後頑張ってほしいこと (指導医記載)

指導医氏名 (押印可) \_\_\_\_\_

今後具体的にどんなことに注意して研修をしたいか-次へのアクションプラン (研修医記載)

研修医氏名 \_\_\_\_\_